回覧

防災会だより９月

2020.9　　自主防災会長　中山　敏夫

コロナ汚染への警戒は続きますが、熱中症への恐れは遠ざかりました。今度は台風による雨風に注意しなければなりません。市町村等からの防災情報を正しく活用し、早めの対応を講じましょう。

8月29日に晴嵐学区自主防災会の研修会が有りました。そこでのポイントは、

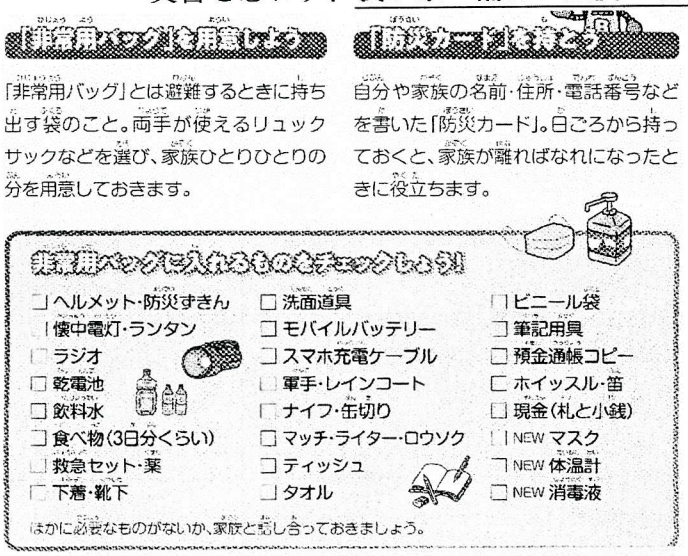
＊**防災備品（図１）・危険箇所の把握と対策・家族間の連絡網・伝言ダイアル・ラジ**オ、テレビ、スマホアプリの準備。**新型コロナへの対応**も準備しておく（図２、３）

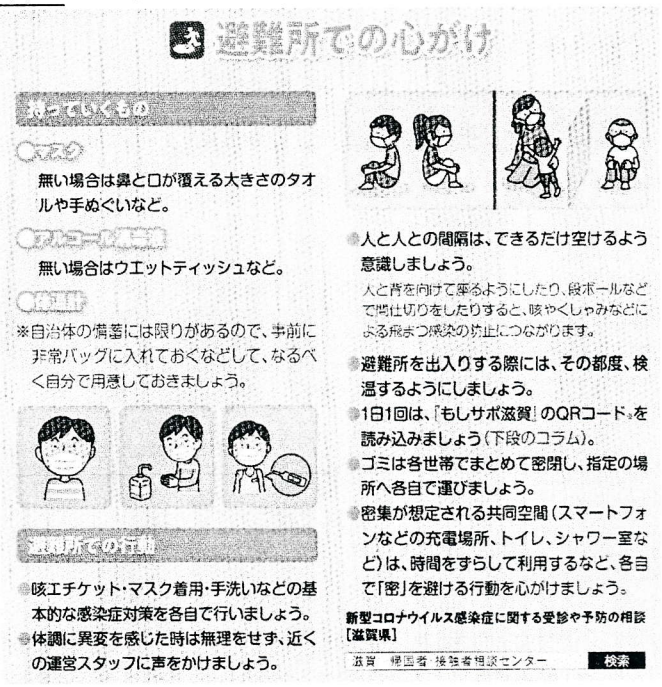
＊災害は昼夜・季節や外出中・学校等場所を問わない。動く前に家族に連絡をする

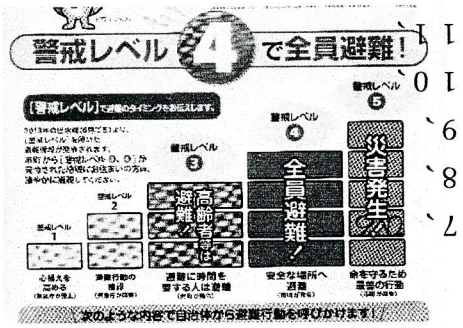
＊県・市が発令する水害・土砂災害の「防災情報」は**警戒レベル３，４で迷わず“避難開始”する**こと（図４）

＊南海トラフ地震・琵琶湖西岸断層地震では交通路寸断される。「自助」の重要性

＊災害を忘れず、**我が家の備えと近隣の助け合い**が基本であり決め手







図は県防災危機管理局「防災ハンドブック」より